

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 一級河川 太田川水系 三篠川 災害復旧助成事業に係る詳細設計業務（その4）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 河川 構造物基礎

ボーリング名	Bor.No.2	調査位置	広島市安佐北区白木町	北緯	34° 34' 16.7600"
発注機関	広島県西部建設事務所		調査期間	令和2年 4月14日～ 令和2年 4月16日	
調査業者名	主任技師		現場代理人	コピ定者	ボーリング責任者
孔口標高	TP 130.37m	角	180° 上 90° 下 0° 度	方	北 0° 東 90° 南 180° 西 270° 向
総削孔長	9.00m	地盤勾配	0° 水平 鉛直 90°	使用機種	東邦D-1型
				エンジン	ヤンマーTF-12
				ポンプ	東邦BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験						試料採取		室内試験	削孔月日	
											深	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深	試料採取番号					
	129.57	0.80	礫混じりシルト質砂	黒褐					表土。細～中砂主体。φ50mm程度の礫が混入する。ガラス片の混入を認める。	0.50	14	1.15	9	3	2	14	1.15	P-2-1	○	比重含水粒度	4/14
	127.67	2.70	玉石混じり粘土質砂	茶褐	rd3				砂は細～中砂主体。L=10～15cmの硬質な玉石を含む。下方につれて粘土分減少する。GL-2.5m付近にガラス片や陶器片が混入する。	4/15	35	2.15	23	5	7	35	2.15	P-2-2	○	比重含水粒度	4/14
	127.07	3.30	玉石混じり砂	茶褐	rd3				φ5～50mmの礫主体。砂は中～粗砂。L=12cmの玉石を混入する。	4/15	30	3.45	6	11	13	30	3.45	P-2-3	○	比重含水粒度	4/14
	124.37	6.00	砂	黄褐	rd4				φ5～15mm程度の礫主体。砂は中～粗砂主体。部分的に粘土が多い。L=5～6cm程度の泥岩、流紋岩、花崗岩からなる硬質な玉石が部分的に混入する。	4/15	45	5.15	14	18	13	45	5.15	P-2-5	○	比重含水粒度	4/15
	123.37	7.00	玉石混じり砂	黄褐	rd5				φ5～10mm程度の礫主体。砂は中～粗砂主体。L=10～15cm程度の玉石を含む。部分的に粘性認める。	4/15	50	6.85	19	14	17	50	6.85				4/16
	121.37	9.00	粘土混じり砂	黄褐	rd5				φ2～6cmの礫を含む。礫種は主に流紋岩で、まれに花崗岩礫が混在する。砂は細～中砂主体。花崗岩の風化礫を混入する。全体的に粘性を認める。	4/15	50以上	7.41	30	20	16	50	7.41				4/16
											50以上	8.15	30	20	16	50	8.15				4/16
											50以上	8.23	40	40	140	80	8.23				4/16
											50以上	9.15	50	50	80	80	9.15				4/16
											50以上	9.23	80	80	80	80	9.23				4/16